

## ●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

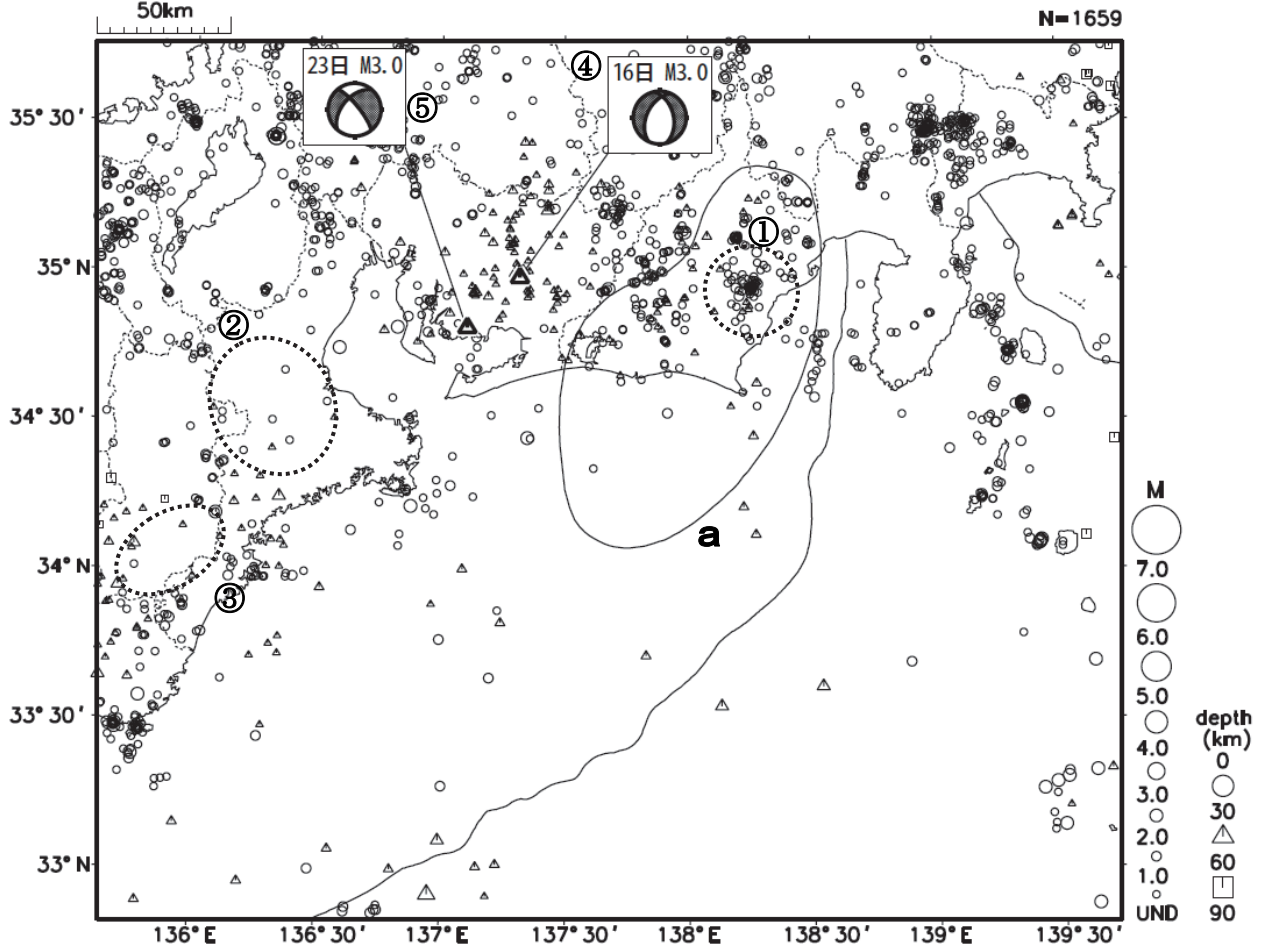


図1 震央分布図（2017年7月1日～31日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

〔概況〕

特に目立った活動はなかった。

- ① 5月中旬以降、静岡県中部のプレート境界付近で、M2程度以下のまとまった地震活動がみられた。
- ② 7月3日から4日、11日、20日から21日、25日及び30日から31日に、三重県を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ③ 7月7日から8日にかけて及び10日に、奈良県を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ④ 7月16日23時13分に、愛知県西部の深さ41kmでM3.0の地震(最大震度1)が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ正断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。
- ⑤ 7月23日23時58分に、静岡県西部の深さ35kmでM3.0の地震(震度1以上を観測した地点はなし)が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する